

補助金等交付申請書

令和 年 月 日

三島市長 豊岡 武士 あて

住 所 三島市

名 称 自主防災会

氏 名 会長

TEL ー

三島市補助金等交付規則第 3 条の規定により、三島市自主防災組織等の防災事業費補助金の交付を願いたいので関係書類を添えて申請します。

1 補助申請額		円			
2 事業等の目的		自主防災組織強化のため			
3 内 訳	施行箇所等				
	計画の概要	事業計画書・収支予算書 その他別紙のとおり			
4 事業の経費		総 額	市補助金等	自己負担	そ の 他
		円	円	円	円
5 交付要望期日		令和 年 月 日			
6 事業着手予定		令和 年 月 日			
7 事業完了予定		令和 年 月 日			

様式第1号（第4条関係）

事業計画書

1 組織名 自主防災会

2 組織の概要 (組数) (世帯数) (人数)

3 事業の目的 自主防災組織強化のため

4 事業の計画

(1) 資機材購入等

区分	品名	規格	数量	単価	金額 (税込み)
購入・修繕				円	円
購入・修繕					
購入・修繕					
購入・修繕					
購入・修繕					
購入・修繕					
購入・修繕					
購入・修繕					
購入・修繕					
購入・修繕					
合 計					
備 考					

(2) 地区防災計画書作成

区分	品名	規格	数量	単価	金額 (税込み)
印刷・製本				円	円
印刷・製本					
合 計					
備 考					

(3) 防災訓練

実 施 日	参加人員	実施場所	実 施 内 容		
月 日	人				
品 名		規 格	数量	単 価	金 額 (税込み)
				円	円
合 計					
備 考					

(注) 消火器又は消火器詰替用薬剤の購入をする場合にあっては、当該消火器の製造年及び薬剤の詰替え期限を明示した台帳を添付すること。

(4) 研修等

実 施 日	参加人員	実施場所	実 施 内 容		
月 日	人				
項 目			数量	単 価	金 額 (税込み)
				円	円
合 計					
備 考					

様式第2号（第4条関係）

収 支 予 算 書

1 収 入

（単位：円）

項 目	予 算 額	備 考
今 回 の 補 助 金 額		
自 己 負 担 額		
そ の 他		
合 計		

2 支 出

（単位：円）

項 目	予 算 額 （うち補助対象経費）	補助率	補 助 対 象 額
資 機 材 購 入 等	（ ）	2/3	
地区防災計画書作成	（ ）	2/3	
防 災 訓 練	（ ）	3/3	
研 修 等	（ ）	1/2	
合 計	（ ）		D（1,000 円未満切り捨て）

（注） 「補助対象額」について、項目ごとの額に1円未満の端数があるとき、及びその合計額（D）に1,000円未満の端数があるときは、それぞれその端数を切り捨てること。

3 市補助金額

（単位：円）

第3条に基づく 年間の補助限度額 A	別に申請済みの 補助金額の合計額 B	本申請における 補 助 限 度 額 C（A－B）	今 回 の 補 助 金 額

（注） 「今回の補助金額」については、C又はDのいずれか低い額を記入すること。

自主防災会消火器台帳

令和 年 月 日現在

No.	設置場所住所	設置場所名称	型式	購入日	詰換え日	詰換え期限	格納箱の有無
例	大社町1-10	○△宅前	粉末(ABC)－10型、 加圧式蓄圧式	H 28. 9. 15	. .	R 3. 9. 14	有・ <u>無</u>
1				有・無
2				有・無
3				有・無
4				有・無
5				有・無
6				有・無
7				有・無
8				有・無
9				有・無
10				有・無
11				有・無
12				有・無
13				有・無
14				有・無
15				有・無

様式第3号（第6条関係）

防災事業費補助金変更等承認申請書

令和 年 月 日

三島市長 豊岡 武士 あて

組 織 名 自主防災会

代表者住所 三島市

代表者氏名

電 話 番 号 —

年 月 日付け 第 号により交付決定を受けた自主防災組織等の防災事業費補助金について、次のとおりその内容を変更したいので、関係書類を添えて申請します。

1 補助申請額		(円) 円			
2 変更又は中止の理由					
3 内 訳	施行箇所等				
	計画の概要	別紙 事業計画書・収支予算書・見積書の写し その他 () のとおり			
4 事業の経費		総 額	市補助金等	自 己 負 担	そ の 他
		()円	()円	()円	()円
5 交付要望期日		(年 月 日) 年 月 日			
6 事業着手予定		(年 月 日) 年 月 日			
7 事業完了予定		(年 月 日) 年 月 日			

(注) 「1 補助申請額」欄、「4 事業の経費」欄、「5 交付要望期日」欄、「6 事業着手予定」欄及び「7 事業完了予定」欄のかつこ内には、変更前の金額等を記入すること。

証 明 書

【支払いを代行した人】

自主防災組織名

住 所

役職名

氏 名

防災資機材の購入に際し、上記の者が支払いを代行した下記金額について、当自主防災会が負担したことを証明する。

記

金 _____ 円

令和 年 月 日

【自主防災会長】

自主防災組織名

住 所

役職名

（署名または記名押印）

氏 名

㊞

自主防災訓練予定申込書（実施計画書）

令和 年 月 日

三島市長 あて
（三島市危機管理課 扱）

組 織 名 自主防災会
代表者住所 三島市
代表者氏名 会長
T E L ー

- 1 事業の目的及び効果 自主防災組織の連携強化、防災知識の普及
- 2 組織の概要 組数 世帯数 人数

- 3 防災訓練
- (1)実施予定日時 令和 年 月 日 () 午前・午後 時 分～ 時 分
- (2)会 場
- (3)予定参加人数 人（内、小学生 名・中学生 名・高校生 名）
- (4)訓練内容（該当する項目に○印を記載してください）

内 容	実 施	説 明
自主防災本部設置 訓練	有・無	本部役員の参集・各班の役割の掲示・地域の被害情報の収集、把握 その他（ ）
消火訓練	有・無	ア 消火器使用訓練 有・無 粉消火器 本、水消火器 本 （水消火器・消火栓・防火水槽使用は事前に打ち合わせ要） イ 可搬ポンプ訓練 有・無 ⇒消火栓・防火水槽使用 有・無
炊き出し訓練	有・無	
避難誘導訓練	有・無	
高齢者等避難支援	有・無	
安否確認訓練	有・無	黄色いハンカチ作戦 実施・未実施
救護訓練	有・無	A E D ・ 三 角 巾 ・ その他（ ）
給水訓練	有・無	浄水機使用 有・無
情報伝達訓練	有・無	安否報告・情報伝達・無線訓練・その他
資機材点検	有・無	
起震車体験	有・無	必ず事前予約すること
地域事業所の参加	有・無	団体名（ ）
その他		内容（ ）

- 4 危機管理課から消火用具の借入希望数
オイルパン（ ） 枚
- 5 消防署及び消防団の指導
（消防署 人 ・ 消防団第 分団 人・女性団員 人）
指導を受ける訓練内容 消火訓練・避難誘導訓練・救護訓練（AED・三角巾）・
その他（ ）
※消防署への指導依頼 依頼済・未依頼
※消防団への指導依頼 依頼済・未依頼（依頼後、本書類を提出して下さい。）

消 火 栓

使 用 届

防 火 水 槽

令和 年 月 日

三 島 市 長 あて

使 用 者

住 所

防 災 会 名

会 長 名

電 話

分 団 長 名

下記のとおり届出します。

1 目 的

2 日 時 自 令和 年 月 日 時 分

至 令和 年 月 日 時 分

3 場 所

4 栓種栓数 消火栓 基
防火水槽 基

自主防災訓練実施報告書

令和 年 月 日

三島市長 あて
(三島市危機管理課 扱)

組 織 名 自主防災会
代表者住所 三島市
代表者氏名 会長
T E L —

1 事業の目的及び効果 自主防災会組織の連携強化及び防災知識の普及が図られた。

2 組織の概要 組数 _____ 世帯数 _____ 人数 _____

3 防災訓練

(1)実施日時 令和 年 月 日 (曜日) 午前・午後 時 分～ 時 分

(2)会場 _____

(3)参加人数 _____人 (内、小学生 _____名・中学生 _____名・高校生 _____名)

(4)消防指導人数 消防署 _____人 ・ 消防団第 _____分団 _____人・女性団員 _____人

(5)訓練内容 (該当する項目に○印を記載してください)

内 容	実施	説明
自主防災本部設置 訓練	有・無	本部役員の参集・各班の役割の掲示・地域の被害情報の収集、把握 その他 ()
消火訓練	有・無	ア 消火器使用訓練 有・無 イ 可搬ポンプ訓練 有・無
炊き出し訓練	有・無	
避難誘導訓練	有・無	
高齢者等避難支援	有・無	
安否確認訓練	有・無	黄色いハンカチ作戦 実施・未実施
救護訓練	有・無	A E D ・三角巾・その他 ()
給水訓練	有・無	ア 浄水機使用 有・無
情報伝達訓練	有・無	安否報告・情報伝達・無線訓練・その他
資機材点検	有・無	
起震車体験	有・無	
地域事業所の参加	有・無	団体名 ()
その他		内容 ()

消防水利使用報告書

令和 年 月 日

三島市長 あて

自主防災会名

自主防会長名

下記のとおり、消防水利を使用しましたので報告します。

- 1 使用水利 消火栓 防火水槽 (どちらかを○で囲む)

- 2 使用日時 令和 年 月 日
時 分 ～ 時 分

- ### 3 場所

- ## 4 訓練内容

- 5 使用量 消火栓 (使用時間: 分)

- 防火水槽 (使用時間： 分)

※ 防火水槽を使用した場合のみ記入

補水を【 した ・ しない 】(どちらかを○で囲む)

【 記 入 例 】

様式第 1 号（規則第 3 条関係）

補 助 金 等 交 付 申 請 書

提出日を
記入して
ください

令和 7年 00月 00日

三島市長 豊 岡 武 士 あて

会長住所	住 所	三島市防災町00-00	“自治会” “町内会” は記載せず、「00町自主防災会」と記載してください。
自主防災会名	名 称	防災町 自主防災会	
会長氏名	氏 名	会長 00 00	
電話番号（携帯可）	TEL	000-0000	

三島市補助金等交付規則第 3 条の規定により、三島市自主防災組織等の防災事業費補助金の交付を願いたいので関係書類を添えて申請します。

1	補助申請額	150,000 円			
2	事業等の目的	自主防災組織強化のため			
3 内 訳	施行箇所等	防災町小学校グラウンド・防災倉庫			
	計画の概要	事業計画書・収支予算書 その他別紙のとおり			
4	事業の経費	総 額	市補助金等	自 己 負 担	そ の 他
		円 307,800	円 150,000	円 157,800	円 0
5	交付要望期日	令和 7年 8月 31日			
6	事業着手予定	令和 7年 9月 20日			
7	事業完了予定	令和 7年 10月 25日			

【 記 入 例 】

様式第1号（第4条関係）

事業計画書

- 1 組織名 **防災町自主防災会**
- 2 組織の概要 （組 数） **10** （世帯数） **300** （人 数） **1,000**
- 3 事業の目的 **自主防災組織の強化（訓練実施、資機材整備）**

4 事業の計画

(1) 資機材購入等

区 分	品 名	規 格	数 量	単 価	金 額 (税込み)
購入・修繕	発電機	〇〇型 〇〇部品交換	1	円 50,000	円 55,000
購入・修繕	投光器	〇〇型	2	1,500	3,300
購入・修繕	チェーンソー	〇〇型	1	40,000	44,000
購入・修繕	パン缶オレンジ	5年保存	1	7,000	7,560
購入・修繕					
購入・修繕					
購入・修繕					
購入・修繕					
購入・修繕					
合 計					109,860
備 考					

(2) 地区防災計画書作成

区 分	品 名	規 格	数 量	単 価	金 額 (税込み)
印刷・製本	地区防災計画	A4	15	円 30	円 450
印刷・製本	地区防災計画	A4	15	100	1,500
合 計					1,950
備 考					

(3) 防災訓練

実施日	参加人員	実施場所	実施内容		
9月1日	300人	防災町小学校 グラウンド	<div>避難誘導訓練</div> <div>初期消火訓練</div> <div>救急法訓練</div> <div>他</div> <div>訓練予定を記入してください</div>		
品名		規格	数量	単価	購入金額 (税込み)
炊き出し訓練用米		〇〇〇〇〇	10	円 300	円 3,240
消火器詰替え		ABC20型	10	6,800	74,800
		見積書を参考に記入してください			
合 計					78,040
備考					

(注) 消火器又は消火器詰替用薬剤の購入をする場合にあっては、当該消火器の製造年及び薬剤の詰替え期限を明示した台帳を添付すること。

(4) 研修等

実施日	参加人員	実施場所	実施内容		
10月1日	10人	〇〇市防災体験館	防災施設見学及び講師による指導		
項目			数量	単価	金額 (税込み)
バス借り上げ料			1	円 100,000	円 110,000
保険料			10	500	5,500
駐車場使用料			1	1000	1,100
施設入場料			10	300	3,300
			見積書を参考に記入してください		
合 計					119,900
備考					

【 記 入 例 】

様式第2号（第4条関係）

収 支 予 算 書

1 収 入

（単位：円）

項 目	予 算 額	備 考
今回の補助金額	150,000	
自己負担額	157,800	
そ の 他	0	
合 計	307,800	

2 支 出

（単位：円）

項 目	予 算 額 (うち補助対象経費)	補助率	補 助 対 象 額
資 機 材 購 入 等	109,860 (109,860)	2/3	73,240
地区防災計画書作成	1,950 (1,950)	2/3	1,300
防 災 訓 練	78,040 (78,040)	3/3	78,040
研 修 等	119,900 (119,900)	1/2	50,000
合 計	307,800 (307,800)		D (1,000円未満切り捨て) 202,000

（注）「補助対象額」について、項目ごとの額に1円未満の端数があるとき、及び合計額（D）に1,000円未満の端数があるときは、それぞれその端数を切り捨て

3 市補助金額

（単位：円）

第3条に基づく 年間の補助限度額 A	別に申請済みの 補助金額の合計額 B	本申請における 補 助 限 度 額 C (A-B)	今回の補助金額
150,000	0	150,000	150,000

（注）「今回の補助金額」については、C又はDのいずれか低い額を記入すること。

【使用届記載例】

消 火 栓

どちらかを

○で囲む

防 火 水 槽

使 用 届

令和 年 月 日

三 島 市 長 あて

使 用 者

住 所

防 災 会 名

消防団が立ち会う場合

のみ記入

会 長 名

電 話

分 団 長 名

下記のとおり届出します。

訓練内容等を記載

1 目 的 可搬ポンプを使用した放水訓練

2 日 時 自 令和 年 月 日 時 分

至 令和 年 月 日 時 分

3 場 所 三島市〇〇町〇〇番〇〇号 〇〇宅東側

最寄りの住宅の住所等又は目標物を記載

※消火栓に番号がついている場合は、その番号も記載してください。

4 栓種栓数 消火栓 基
防火水槽 基

栓種栓数は使用する防火水槽及び
消火栓の数。

【記載例】

消 防 水 利 使 用 報 告 書

令和 年 月 日

三島市長 あて

自主防災会名 _____

自主防会長名 _____

下記のとおり、消防水利を使用しましたので報告します。

1 使用水利 消火栓 防火水槽 (どちらかを○で囲む)

2 使用日時 令和 年 月 日
時 分 ~ 時 分

3 場 所 三島市〇〇町〇〇番〇〇号 〇〇宅東側

最寄りの住宅の住所等又は目標物を記載

※消火栓に番号がついている場合は、その番号も記載してください。

4 訓練内容

訓練内容等を記載

5 使用量 消火栓 (使用時間 : 分)

実際に水を使用した時間を記載してください。

防火水槽 (使用時間 : 分)

原則、防火水槽を使用した場合は、補水をしてください。

※ 防火水槽を使用した場合のみ記入

補水を【 した ・ しない 】 (どちらかを○で囲む)

出前講座・訓練実施依頼申請書

令和 年 月 日

三島市危機管理課長 様
(三島消防署長 様)

団体名

代表者名	
------	--

担当者名

連絡先

訓練・講座等を開催したいので、次のとおり講師派遣等をお願いします。

1 名 称	
2 日時(希望)	令和 年 月 日 () 午前・午後 時～ 時
3 場 所	
4 参加人数	人(男: 人 女: 人)
	内訳 大人: 人 小学生以下: 人 中高生: 人
5 依頼内容 (複数選択可)	ア 出前講座 イ 地震体験車(雨天時中止) ウ 災害図上訓練(D I G) エ 避難所運営ゲーム(H U G) オ A E D講習会(消防) カ 災害時のトイレ対策講習 キ スモークハウス体験(消防) ク 住宅・塀の安全対策講習(住宅政策課) ケ その他 ()
(講師派遣のみ記載)	ア 防災の基礎的な話(具体的内容)
6 希望する講演 内容(複数選択 可)	イ 自主防災活動・防災訓練の実施方法 ウ 地震発生時の行動 エ 避難所の運営 オ 三島市の地震等の被害想定 カ 風水害発生時の行動 キ 過去の大規模災害の教訓 ク 災害時のトイレ対策 ケ その他 ()
7 添付書類	事業概要の分かるもの(作成済である場合のみ添付)

下記には記入しないでください。

起案 令和 年 月 日

課長	課長補佐	課長補佐	係長	係

起案 令和 年 月 日

課長	課長補佐	課長補佐	係長	担当

貸し出ししてよいか伺います。

☐ 台帳記入チェック

令和 年 月 日

危機管理課長様

団体名：_____

氏 名：_____

連絡先：_____

防災グッズ等の貸出し申込書

このことについて、次のとおり備品を借用したいので貸出し下さいますようお願いいたします。

1 目 的	
2 借 用 日	令和 年 月 日 () 午前・午後 時 分
3 返却予定日	令和 年 月 日 () 午前・午後 時 分
4 借用物品及び 数量 (○を記入)	ア 家具転倒防止パネル イ パンフレット置き ウ 防災紙芝居 エ DVD オ 非常持ち出し袋 (中身 品) カ 防災くまさん等こどものグッズ (中身 品) キ 簡易トイレ (便器 個・携帯トイレ 個) ク その他 ()
5 備 考	

FAX 055-939-8182

三島市社会福祉協議会 さわじ作業所 様

「黄色いハンカチ」の購入申込書

黄色いハンカチを次のとおり購入したいので申し込みます。

申 込 日	令和 年 月 日
団 体 名	
担当者名	
連 絡 先	電話 () — F A X () —
購 入 数	2 0 0 円 × 枚 = 円

* 申込みの受付後、内容の確認、納品予定日のご連絡をさせていただきます。



黄色いハンカチ

生地：不織布(100cm×10cm) 2枚

製造・販売窓口

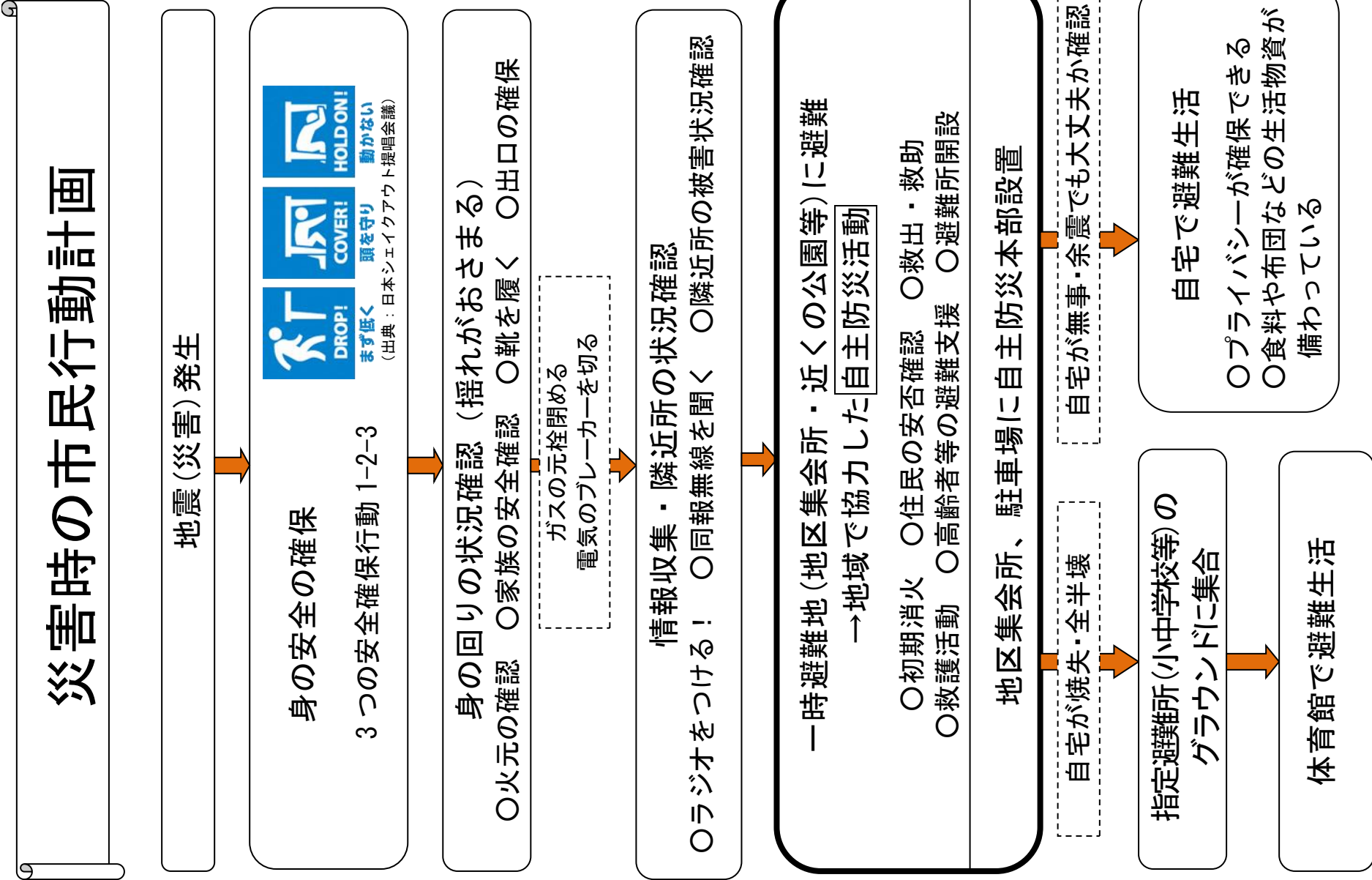
三島市社会福祉協議会 さわじ作業所

電話 055-989-8211

◆自主防災組織の役員・災害時に必要な施設

団体名	
自主防災組織	会 長 電話 ()
	副会長 電話 () 電話 ()
	本部の位置
	防災倉庫位置
	防災倉庫の鍵の保管者 電話 ()
地震発生時	防災資機材 別紙一覧のとおり
	一時避難地
	避難所 小・中学校
	避難所の倉庫の鍵の保管者 電話 ()
風水害時の避難場所	
救護施設(近隣の施設に○印記入)	救護所 錦田小学校・西小学校・中郷西中学校・順天堂大学 公民館(土砂災害警戒区域内不可)
	救護医院 [旧市内地区] 鈴木整形外科医院(泉町)、山口医院(栄町)、 三島メディカルセンター(南本町)、辻林内科(加茂川町)、 川崎内科医院(北田町)、がくとう整形外科クリニック(南町) [北上地区] 芹沢病院(幸原町)、とくら山口医院(徳倉)、 渡辺整形外科(萩) [中郷地区] 後藤医院(梅名)、三愛医院(中島)、 高野内科循環器科クリニック(長伏)、三島共立病院(八反畑)、川島胃腸科外科クリニック(松本)、斉藤医院(大場)
	救護病院 JCHO 三島総合病院(谷田ノ災害拠点病院)、 三島東海病院(川原ヶ谷)、三島中央病院(緑町)
市災害対策本部	電話 9 8 3 - 2 6 5 0 9 7 5 - 3 1 1 1 (市役所代表番号)

※自主防災組織の各世帯に配布し、災害時の市民の行動や必要な施設を周知するための資料です。



○役員・各班の役割

班 名	災害時	平常時
会長(副会長)	・自主防災活動の指揮 ・自主防災本部の運営(会長の補佐・代理)	・本組織の代表としての各班の活動の総括(会長の補佐・代理)
防災委員長 防災委員	・会長の補佐、各班の統括 ・自主防災本部の設置 ・避難行動要支援者名簿、世帯台帳、人材台帳の用意	・防災訓練の企画 ・地域の自主防災地区の作成 ・自主防災組織編成表の作成 ・世帯台帳・人材台帳の作成 ・防災資機材の整備計画の作成 ・避難所運営基本マニュアルの周知
情報・啓発班	・地域の被害状況の把握・伝達 ・市災害対策本部からの情報伝達 ・デマ防止 ・避難所運営本部との連絡調整 ・他自主防災組織との連絡調整、連携 ・市災害対策本部への被害報告	・防災知識の普及、啓発 ・自主防災活動の情報収集 ・安否確認(黄色いハンカチ作戦等)の啓発
消火・生活班	・出火場所の確認 ・消火活動人員の割振り、活動指示 ・消防署への連絡 ・炊き出し及び食料の調達 ・飲料水・生活必需品等の調達・配分	・消火器・可搬式消防ポンプの使用方法の指導 ・消火訓練の実施 ・感震ブレーカー設置の周知 ・非常持出品の広報啓発 ・炊き出し用具の備蓄
救出・救助班	・要救出者の確認 ・救出人員の割振り・救出指示	・救出用資機材の調達と整備 ・救助技術の習得 ・救出・救助訓練の実施
衛生・救護班	・搬送人員の割振り ・重傷者・中等症者の搬送 ・軽症者の応急処置 ・食中毒・伝染病の予防 ・し尿処理対策の実施 ・ごみの収集所の管理	・応急手当や衛生知識の普及 ・し尿処理の対策検討 ・ごみ処理対策の検討
避難誘導班	・避難誘導の指揮 ・安否確認情報の収集 ・安否不明者の取りまとめ ・在宅避難者の把握	・集会所・危険箇所の安全点検 ・避難訓練の実施
要配慮者班	・要配慮者(高齢者、障がい者)の避難誘導 ・要配慮者の安否確認の指揮 ・要配慮者の把握	・避難行動要支援者名簿の作成協力 ・避難支援の個別支援計画の作成
安全点検・防犯班	・ブレーカー遮断の実施・ガス等の消し忘れ防止の周知 ・地域内の安全点検 ・盗難等防犯の防止	・防災倉庫の防災資機材の管理・点検 ・地域内の巡回点検 ・地域の危険物調査 ・防犯訓練の実施

令和 年度 自主防災組織編成表(班別組織)

※自主防災対策本部は、会長・副会長・
防災委員及び各班の班長で構成する。

<div>会 長</div> <div>氏 名 住 所 電 話 F A X</div>		<div>副会長</div> <div>氏 名 住 所 電 話</div> <div>住 所 氏 名 電 話</div>			情報・啓発班 班長 班員
					消火・生活班 班長 班員
					救出・救助班 班長 班員
					衛生・救護班 班長 班員
					避難誘導班 班長 班員
					要配慮者班 班長 班員
					安全点検・防犯班 班長 班員

自主防衛	組
------	---

[illegible]

防災資機材等保管台帳

年 月 日現在

自主防災組織名：

組 数：

世帯数：

人 数：

資 機 材 等 名	現整備数	標準300世帯 の装備基準	資 機 材 等 名	現整備数	標準300世帯 の装備基準
情報伝達用資機材			救護用資機材		
メガホン			担架		3
電池メガホン		3	救急セット		10
簡易無線機		1	簡易ベッド		
トランジスターラジオ			三角巾		
消火用資機材			さらし		
消火器		10	避難用資機材		
消火器格納箱		10	強力ライト		6
バケツ		30	標旗		6
砂袋		200	腕章		6
C級可搬ポンプ式		2	ロープ		1
障害物除去用資機材			避難生活用資機材		
バール		5	発動発電機		1
丸太		5	コードリール		
折畳梯子		3	投光機		
脚立			照明スタンド		
のこぎり		5	かまど		3
掛矢		3	釜		3
斧		3	鍋		6
スコップ		10	やかん		
つるはし		10	移動式炊飯器		3
鍬		10	ポリ容器		
もっこ		10	受水槽(1ト)		1
石み		10	ろ水機(2ト/h)		1
なた		5	ビニールシート		100
ペンチ		5	仮設トイレ		
鉄線ばさみ		5	非常用排便収納袋		
大ハンマー		3	防災用毛布		
片手ハンマー		5	その他資機材等		
一輪車		2	テント		2
ロープ		2	防災用倉庫		1
ゴムボート		1	備蓄燃料用スチールタンク		
リヤカー		1	ヘルメット		
ジャッキ		3	工具セット		
チェーンソー		3	工具箱		
エンジンカッター			軽トラック(災害時に活用で きそうな予想台数)		
コンクリート破碎機					
ウインチ					
チェーンブロック					

地域防災訓練参加証明書の記入にあたって

三島市立 中学校長

地域防災訓練に参加した際は、自分が住んでいる地区の防災担当者の方に丁重に依頼して、下記の参加証明書に認め印を押してもらうようにしてください（ 防災担当者の後ろの線 ―― で囲んであるところです）。防災担当者のサインでもかまいません。

なお、以下の項目については、自分で記入をしておいてください。

- ・ 日付
- ・ 学年、組
- ・ 氏名
- ・ 地区名

また、地域防災訓練参加後に、参加内容及び感想を記入して、学級担任の先生に提出しましょう。

-----切-----取-----

地域防災訓練参加証明書

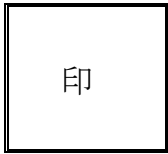
令和 年 月 日

三島市立 中学校長 様

貴校生徒、 年 組 氏名 は、

本日の地域防災訓練に参加したことを証明します。

地区防災担当者



参加内容及び感想（本人記入）
